

第3回出雲市新たな観光財源検討委員会  
駐車場料金のあり方について

令和7年（2025）11月20日（木）

# 目次

1. 市営駐車場の有料化・料金改定について
2. 民間有料駐車場への課税について
3. その他

# 1. 市営駐車場の有料化・料金改定について

# (1)市営駐車場の有料化について

神門通り交通広場駐車場 (R4. 10~ 有料化)

【 根拠法令 】出雲市神門通り交通広場及び神門通りポケットパークの設置及び管理に関する条例

【 金額 】

区分	駐車料金
入場後 1 時間まで	300円
以後1時間ごとに (1時間未満は1時間とする。)	200円

(備考)

1回の駐車時間は、24時間以内とする。  
1回の駐車料金は、600円を上限とする。  
24時間を超えて駐車する場合は、24時間を超えるごとに  
1回の出場があったものとみなす。

【 歳入 】

(令和6年度) 28,329千円

【 使途 】

(令和6年度) 10,664千円 駐車場管理・保守等

17,665千円 観光振興事業費

駐車可能台数

90台

回転数／日

最大5.8台 最少0.7台 平均1.9台

平均支払額

467円／台

〈再掲〉  
第2回検討委員会



神門通り交通広場駐車場

# 〈参考〉三重県伊勢市 伊勢神宮内宮周辺駐車場について ①



出典：（公社）伊勢市観光協会パンフレット「ええじゃないかお伊勢さん」19頁

## 〈参考〉 三重県伊勢市 伊勢神宮内宮周辺駐車場について ②

- 市営駐車場の料金体系

	昼間（午前7時～午後5時）の入庫	夜間（午後5時～翌7時）の入庫
最初の1時間まで	無料	無料
1時間～2時間まで	500円	100円
2時間以降	30分毎に100円加算	30分毎に100円加算

※バス駐車は1台1回3,000円

- その他民間駐車場は有料

⇒ 内宮周辺に無料駐車場（時間制限なく無料で駐車可能なものの）は存在しない

※外宮周辺は無料あり

【R6年度収支（決算）】 [収入] 608,036,377円  
[支出] 574,830,194円

## 【検討方針】

市営駐車場の財源化=コスト<収入の成立することが望ましい

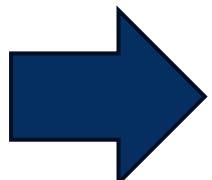
## 【コスト】

ア 導入コスト：有料化のための施設整備費  
ゲート・精算機・フェンスの設置、区画線工事等

イ 運用コスト：有料駐車場管理運営費

交通広場と同規模（約90台）での試算

運用コスト：**600万円／年**



◎有料化される市営駐車場において満たすべき条件  
600万円／年以上の収入が見込める

※エリア全体での適切な交通誘導（分散化）にもつながる

## (2)大社周辺駐車場について

### ア みせん広場

・駐車可能台数	111台
・勢溜からの距離	600m

#### 特徴

- ①国道431沿いに存在し、周辺駐車場の中で最も東に位置する。
- ②西側に歴史博物館の無料駐車場が存在。
- ③南側に宿泊施設あり。

⇒ 平日の利用は見込めない。歴史博物館の駐車可能台数との兼ね合いもあるが、休日及び多客日の利用は見込める。

∴ より詳しい検討の余地あり



# イ 大社新駐車場

・勢溜からの距離 850m

## 特徴

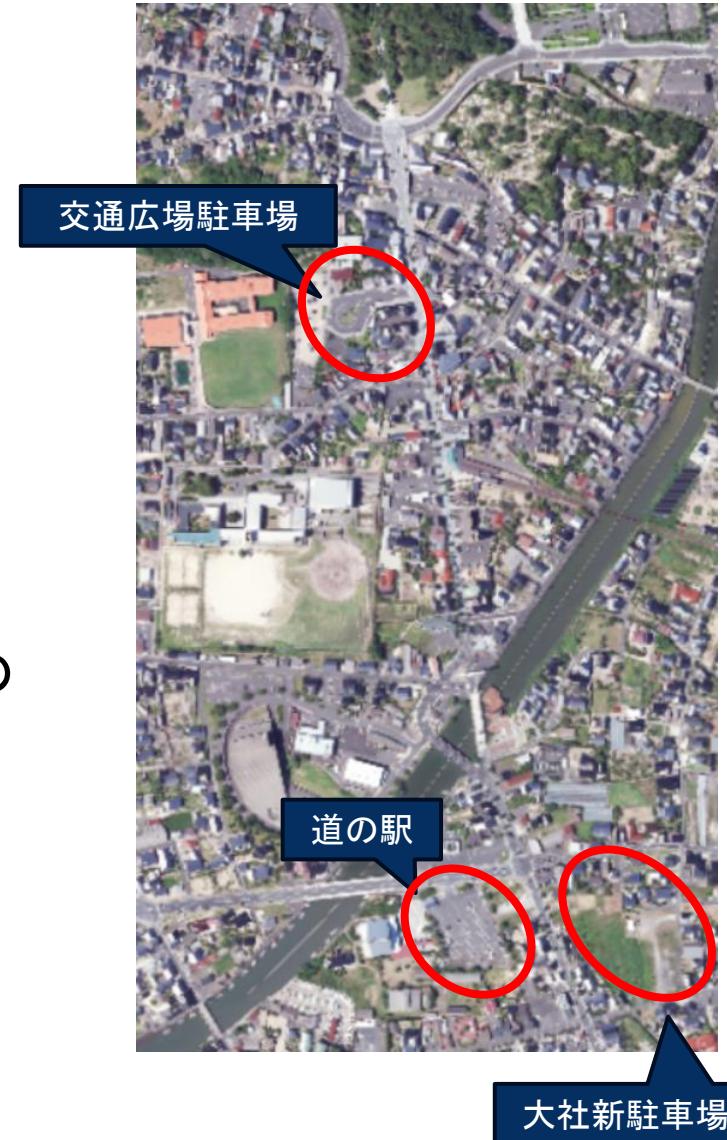
- ①西側に道の駅大社ご縁広場無料駐車場（150台）が存在。
- ②神門通りの南端に立地。
- ③400m強南側に旧大社駅。

## （設置目的）

観光客増加等による交通渋滞の緩和を図るため、南方向からのアクセスを向上させ、車両の流入を分散する。

現状・問題点	影響を受けている 主な対象
・混雑日の深刻な渋滞により、地域住民が自宅から出られないなど日常生活に大きな支障が発生	住民
・最混雑日には数時間のロスが生じるほか、入庫待ち車両による通行疎外など、満足度が大きく損なわれている。	観光客

∴ より詳しい検討の余地あり



## ウ 旧大社駅

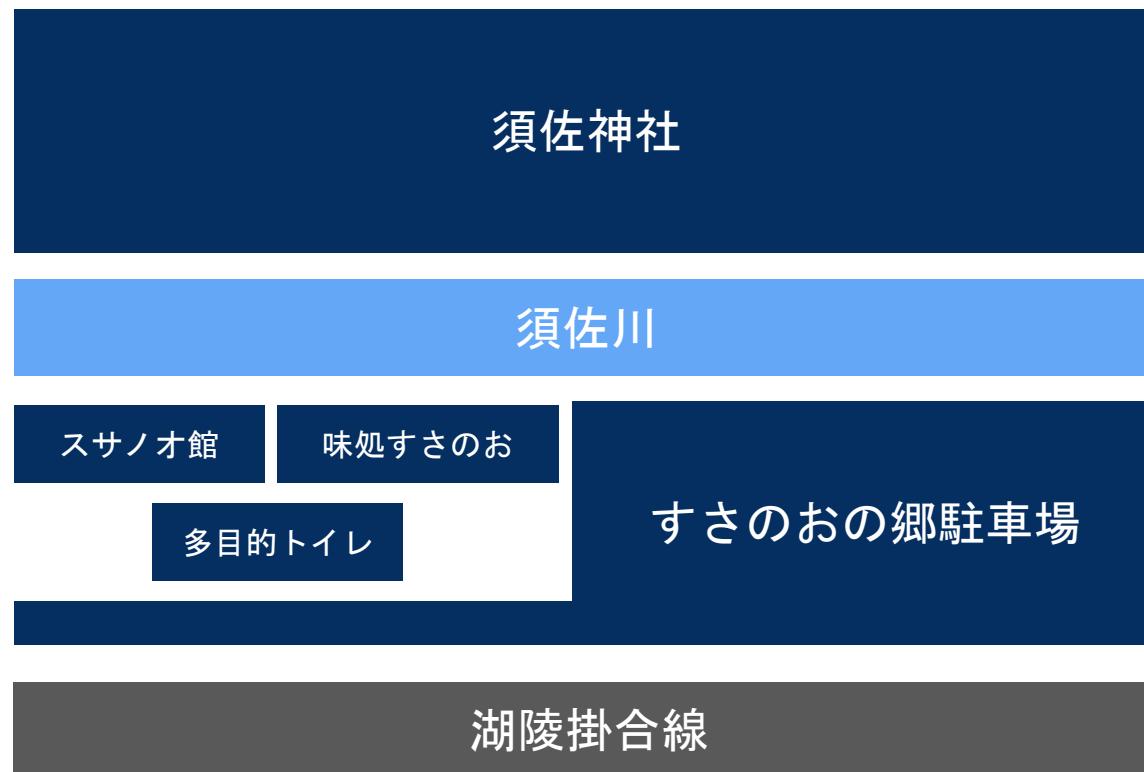
- ・駐車可能台数 160台
- ・勢溜からの距離 1,300m
- ・特徴
  - ①旧大社駅本屋（重要文化財）
  - ②周辺に観光用駐車場は存在しない
  - ③来訪者の駐車に加え、縁結ビーグルの発着・シェアサイクル設置検討など、まち歩きの起点となるポテンシャルあり
- ⇒ 改修後の旧大社駅の集客力にかかるが、休日・多客日の利用は見込める。
- ∴ より詳しい検討の余地あり  
但し、敷地全体が県指定文化財であるため、実施の可否や時期の検討に時間を要する



### (3)その他駐車場について

大社地域以外にも市営の観光用駐車場は存在するが、有料化は困難ではないか

例) すさのおの郷駐車場



- ・駐車可能台数 約 80 台
- ・主として土日祝又はイベント開催時の利用
- ・費用対効果は低い
- ・多目的トイレ利用者、味処すさのお利用者からは料金徴収しがたい

もっとも、  
協力金の依頼を行うことは考えうる

## (4)市営有料駐車場の料金改定について

観光客向けの駐車場のうち有料化しているものは、前掲・神門通り交通広場駐車場のみ  
⇒ 当該駐車場の料金改定について検討する

### 【料金体系】

区分	駐車料金
入場後 1 時間まで	300円
以後1時間ごとに (1時間未満は1時間とする。)	200円

### (備考)

- ・1回の駐車時間は、24時間以内とする。
- ・1回の駐車料金は、600円を上限とする。
- ・24時間を超えて駐車する場合は、  
24時間を超えるごとに1回の出場が  
あったものとみなす。



料金体系、1回あたりの利用上限額について見直しの余地あり。

## 2. 民間有料駐車場への課税について

---

# (1)福岡県太宰府市の事例について

歴史と文化の環境税

〈概要〉

〈再掲〉  
第2回検討委員会

【納税義務者】有料駐車場に駐車する者

【目的】太宰府市固有の歴史的文化遺産等の保全・整備、環境にやさしいまちの創造

【金額】二輪車（自転車を除く）：50円、乗車定員10人以下の自動車：100円

乗車定員10人超29人以下の自動車：300円、乗車定員29人超の自動車：500円

【歳入】78,001千円（令和7年度予算）

【用途】史跡地保存管理事業、臨時駐車場設置事業、仮設トイレ設置事業、門前美化推進事業、観光情報整備事業、施設整備等補助金など（令和5年度実績）

## ア 対象駐車場について

- α 「有料駐車場」を対象とする（無料駐車場は対象外）
- β 「有料駐車場」のうち、次の駐車場は除く
  - ア 月極の駐車場
  - イ 事業所・店舗等に付随する駐車場
  - ウ 臨時的駐車場（駐車可能台数が5台以下 or 営業日数が年間10日以下）

## イ 納付について

- α 特別徴収義務者 = 有料駐車場事業者
- β 次表の①の期間中の分を②の期限までに特別徴収義務者が申告し、納付

①	②
4月1日から7月31日までの分	8月31日
8月1日から11月30日までの分	12月25日
12月1日から翌年3月31日までの分	4月30日

## ウ その他

$\alpha$  有料駐車場事業者数

4~5者程度

$\beta$  駐車場の分布

- ・民間有料駐車場は太宰府天満宮周辺に集中しているが、それ以外にも存在
- ・太宰府天満宮周辺に無料駐車場は存在しない
- ・太宰府天満宮周辺に市営駐車場は存在しない

## 工 問題点

- α 市民の日常的な利用との区別が困難
  - β 対象地域の限定が困難 ⇒ 市全域が対象となる
  - γ 駐車場事業者への利益の還元が困難
    - ∴ 普通税であり、観光目的以外にも利用できるため
    - ※ 仮に目的税として設計し、観光振興に利用したとしても、  
駐車場利用者増加 = 渋滞の増加となりかねないため、全体の利益と対立する恐れがある
- 制度の導入にあたっては、事業者の反対によって当初の実施予定が延期されたり、実施後も事実上一時徵収が凍結するなど大きな混乱が生じた
- ◎ 以上の問題に加え、本市では観光スポット周辺に無料駐車場が存在するため、課税が行われた場合も実効性を欠き、駐車場利用者間の不均衡も生じる
- ⇒ 本市での導入は現状困難だと考えられる

### 3. その他

# (1)協力金について

- 出雲大社周辺における店舗、駐車場での交通対策協力金（R6年度同様）



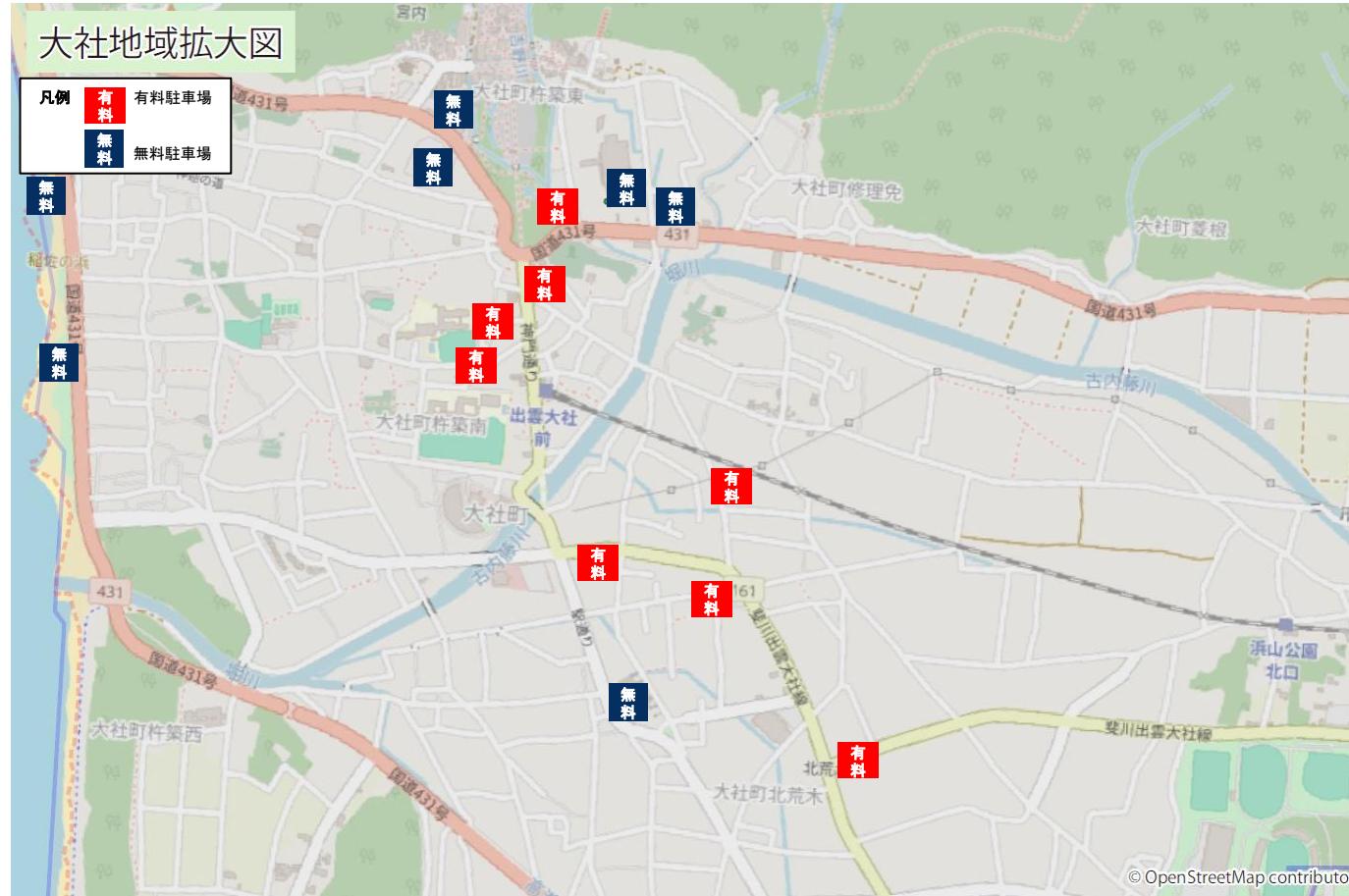
## R6年度実績

交通対策協力金 集金結果		
区分	実施場所	協力金(円)
駐車場	かめやま広場	641,158
	歴博	343,619
	みせん広場	120,572
小計		1,105,349
店舗	90か所	50,554
J-Coin Pay	駐車場及び店舗	1,710
合計		1,157,613

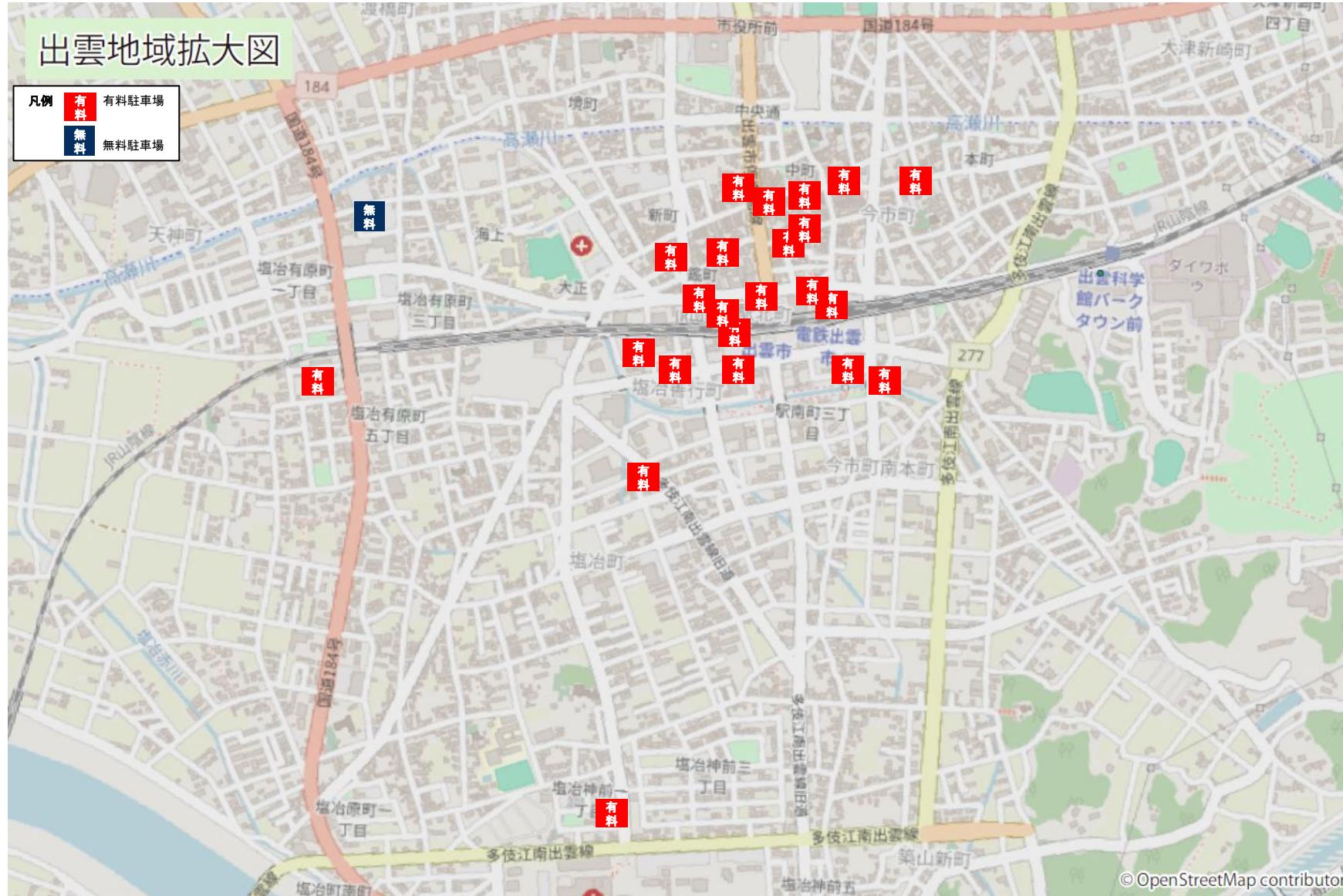
- その他の施設、機会での依頼についても引き続き検討する

## (2)その他

### ア 出雲市における有料駐車場の分布 α 大社周辺



## β 出雲市駅周辺



## γ 雲州平田駅周辺

